

2024年2月29日
九州電力株式会社

新小倉発電所リプレースに関する環境影響評価方法書を届け出ました

当社は、新小倉発電所（福岡県北九州市）において高経年化が進む既設LNG（液化天然ガス）発電設備3号機と5号機について、CO₂排出量が少ない最新鋭の高効率LNGコンバインドサイクル方式^(注1)の発電設備へのリプレース（建て替え）に向け、環境影響評価手続きを進めております。

[\(2023年3月31日お知らせ済\)](#)

本日、環境影響評価法及び電気事業法に基づき、新小倉発電所リプレースに関する環境影響評価方法書^(注2)及びこれを要約した要約書を経済産業大臣へ届け出るとともに、福岡県知事及び北九州市長へ送付しました。

届出・送付した方法書及び要約書については、環境影響評価法に基づき公告・縦覧するとともに、説明会を開催することとしています（詳細は別紙参照）。

当社は、引き続き地域の皆さまや関係行政機関からのご意見を賜りながら、環境影響評価手続きを進めてまいります。

（注1）ガスタービンと蒸気タービンを組み合わせた高効率の発電方式

（注2）環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法等について記載したもの

以上



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。